

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係21 返還交渉前史（対米・対内）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43734

会談録

(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

特秘・極秘・秘・平文・館長符号 (朱印)	暗略平	総第 030948 号
特特	第 1201 号	昭和 42 年 7 月 15 日 20 時 21 分 発
大至急・至急・普通・LTF	発電係	他邦

大 局 (部) 長	参事官	主管局課名
事務次官	課長	米北
事務次官	課長補佐	起案 昭和 42 年 7 月 15 日
外務審議官		起案者 (波見) 電話番号 (445)
官房長		

協議先

在 米 下田 大使 総領事あて 三本 大臣 発
臨時代理

電 在 大 使 総領事あて
報 報 臨時代理

件名 沖縄、小笠原問題

往電第 1189 号に因り

15日午前 本大臣は 三本 大使 ~~三本 大使~~ 本

件に因り 1時間余にわたり 会談した。要旨次

のとおり (半場次官、~~三本~~ 北米局長、~~三本~~ 北米

課長、パネル書記官等出席)

① 森 近藤
15 79
済

1. 本大臣は、沖縄、小笠原問題を日米友好関係の枠の中で日米協定を通じ解決するべき。自分及び協定の請求に与り、本が()
 2. 西国間の極秘裡に本道から真剣に検討を開始したいと前置きの上、選挙の途に与り、
 3. 従来のわが方の考え、最近の事態の推移等を説明し、さらに、沖縄についての問題の核心は、基地の地位、すなわち米國が沖縄の基地に要求する最少限の条件は存在しかるべきであり、及び日本の防衛力、日本の防衛の範囲等であり、小笠原については、帰島ほかの複雑な問題を生ずるべきに在り、むしろ ^{単的に} 施政権返還を本がたいといふことであること述べた。
 4. 本に對し、大使は、日米兩國間の極秘裡に本道は協定を行たう必要は、自分のかねて ~~三本~~
 外務省

30
昨日 来たばかりの日本側ペーパーは非常に良く出来ており、日本側の主張を明白に述べていると考える

痛感
してきており、この機会を歓迎するもの
と前記の上、問題の核心の第一は、日本
西側極東の安全に有利な英連の利益と、その
ために中国の早可分割である。極東の丁史
をみれば、中国が一方向にその政策を遂行する
と見えず、中国にとっては、日本の軍事的黙認の
みならず、支持を得た政策を行く方が有効に
進行し得る。したがって、問題は、
~~日本が中国に對し、日本に肉しての軍事的~~ 日本
日本が 中国に對し、日本に肉しての軍事的 ^(military posture)
姿勢を維持するべきを望
むかという点である。日本が ~~その~~ 肉する議論
を得れば、中国の分割 ^も 決定するべきである
中国は、日本が、中国に對し、その行動の自由を
有し、また、中国に、重要な分割を早にきた、可

4

付わら、抑止力には、核抑止力のほか、在米戦力
による抑止力があり、中国が、中国から ~~核~~ 在米
戦力による行動しようとするが、中国に對し、抑止力
に付く。従って、中国が、中国の行動をたしえ
るに付く。中国に對し、抑止力の減少する
に付く。従って、中国に對し、^{中国に} 最も何
が分るべきである。日本が、中国に、何を望むか
である。さらに、中国の米軍基地を他に移すこと
~~日本が、日本に對し、日本に肉しての軍事的~~ 日本
~~日本が、日本に對し、日本に肉しての軍事的~~ 日本
日本が、中国に對し、日本に肉しての軍事的 ^(military posture)
姿勢を維持するべきを望
むかという点である。日本が ~~その~~ 肉する議論
を得れば、中国の分割 ^も 決定するべきである
中国は、日本が、中国に對し、その行動の自由を
有し、また、中国に、重要な分割を早にきた、可

3. 本大臣は、米國政府は、基礎の自由貿易の認
 めたる選定に応じるとの再度から検討を行な
 うとの旨と述べた。大佐は、米政府と
 して選定問題を検討しているが、議論は得て
 ない。本日申上げた如き内容に よる選
 定に 懸念 が ある。この検討の現状か
 らいはじめ、基礎の有効性を維持しる程度に
 なる。この代案を検討し、問題を指摘
 する形をとると答えた。

4. 本大臣は、小笠原内閣を提議した。大
 佐は、本日申上りの事は、自分では、日本側見
 解に完全に 同意 が ある と 答え
 た。北米局長は、論理 は 小笠原に 強い 同
 心 を 示す 旨 を 述べた。大佐は
 小笠原内閣を

1. 沈没への影響をどうしようかと述べた。
 GB-3 外務省

の2. 局長は、多少の影響をどうしようかと述べた。
 大佐は、これは処理して、先づそのうちに
 検討する と 答えた。

3. 本大臣は、日本の沈没の当分の間、先重
 大の関心を有している旨を述べた。大佐は
 自分では、日本側から いくつか の 事 を 考へて いる と 答えた。

4. 局長は、先ず 内閣 に いらせ て 考え らせ る 旨 を 述べた。
 大佐は、日本政府から 琉球 政府 に 援助 を 受けて いる 事 を 考へて いる 旨 を 述べた。
 これは、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。

局長は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 大佐は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 これは、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。

局長は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 大佐は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 これは、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。

局長は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 大佐は、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 これは、先ず 日本 内閣 に 分割 を 考へ らせ る 旨 を 述べた。
 GB-3 外務省

1. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

2. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

3. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

4. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

5. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

6. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

7. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

8. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

9. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。

10. 日本は、戦後、経済的発展を遂げた。これは、民主主義の発展と、科学技術の進歩によるものである。